



機密ファイルを「金庫ファイルサーバ」に保管。

～貴重なデータはサーバ側で管理し、PC側には残さない文書管理システム、
それが  **Secure Filer Pro Ver.3** (セキュア・ファイラー・プロ) ～

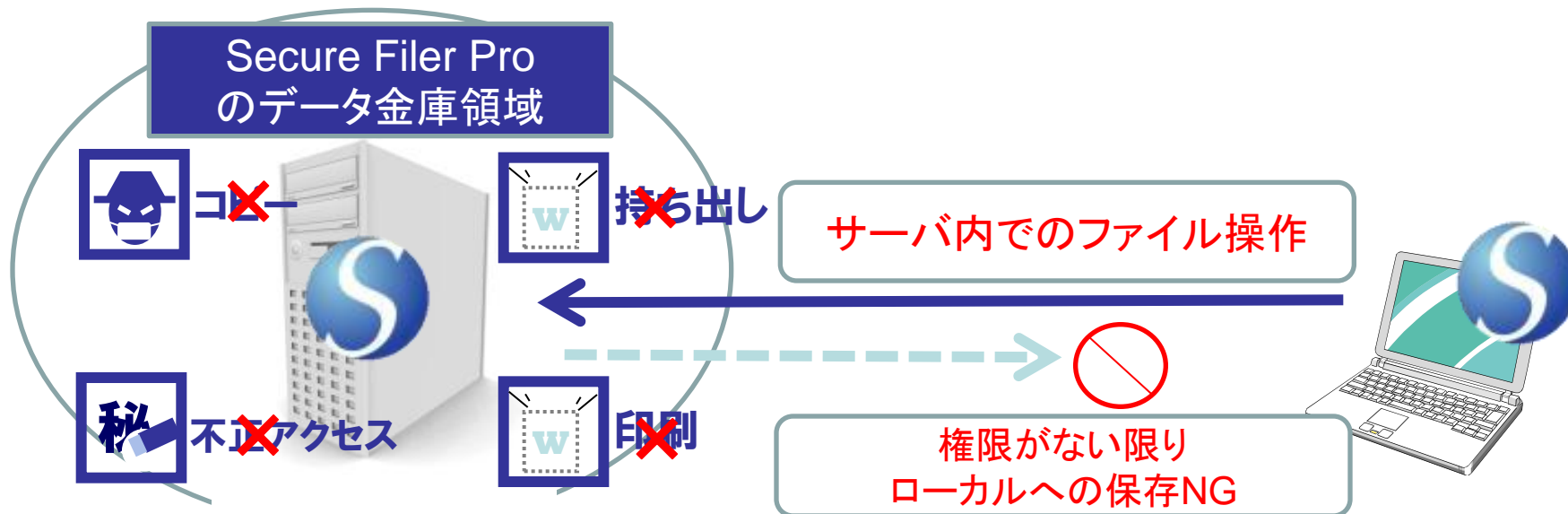
Secure Filer Proの概要



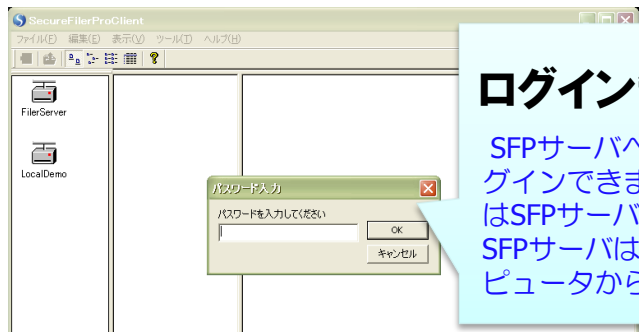
サーバで文書の一元管理を実現するシンクライアント型ファイル管理システム。

ファイルサーバに金庫領域を設定し、金庫サーバからパソコンのローカルへ文書を落とさずに、安全で便利な機密文書の共有を実現します。

内部関係者による情報漏えい事件が止まない昨今、漏えいを起こしてはまずいデータを早急に守ることができます。



Secure Filer Proの機能概要



ログイン制御

SFPサーバへは、SFPクライアントのみログインできます。許可されたユーザ以外はSFPサーバへのログインを制御されます。SFPサーバはエクスプローラやマイコンピュータからも見えなくなります。

アクセス制御

フォルダ/ファイル単位でユーザ毎にアクセス制御を行います。アクセス権限の無いフォルダ・ファイルは、当該ユーザから見えなくなります。

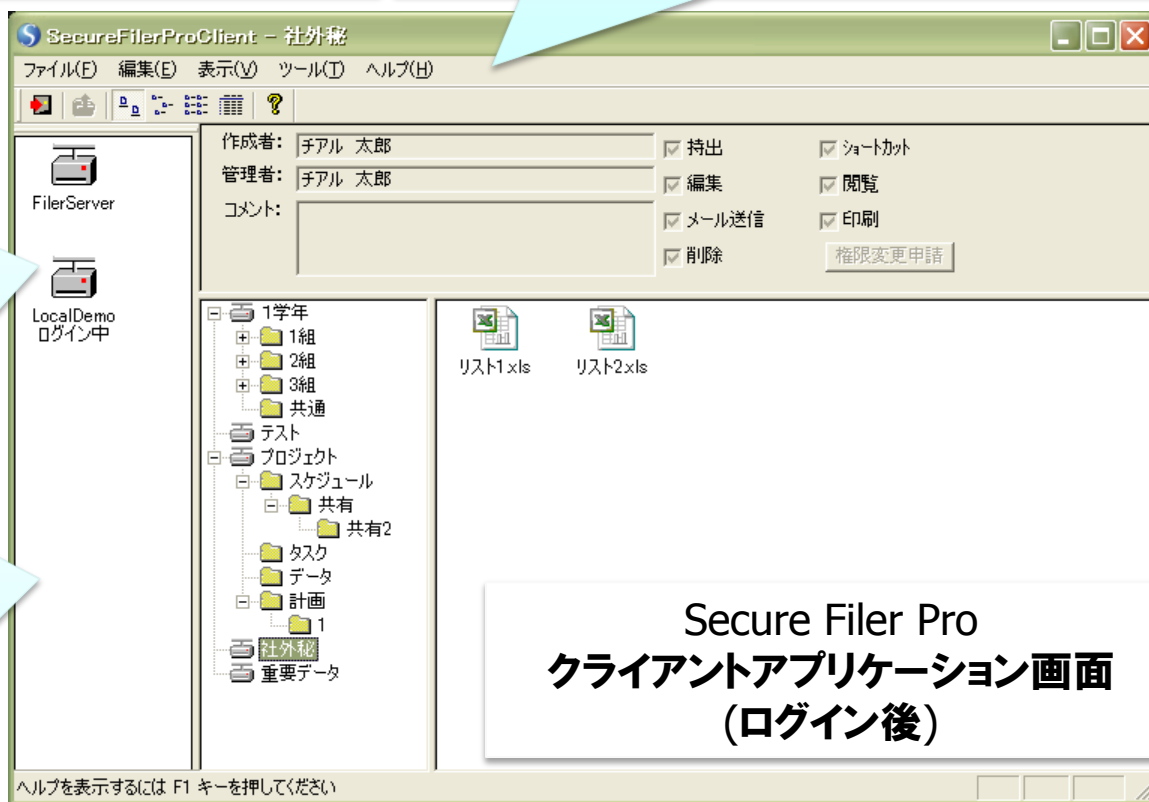
Secure Filer Pro クライアントアプリケーション画面 (ログイン画面)

操作制御

「保存」「編集」「印刷」「削除」それぞれの操作をフォルダ/ファイル単位でユーザー毎にコントロールできます。アプリケーションメニューやボタンを直接制御し、制御対象操作の場合はグレースアウトさせることで、操作自体不可能な状態にします。

ユーザーの アクセス権限管理

権限付与された範囲内でのファイル操作しかできません。権限付与の属性情報は、新規ディレクトリ作成時などに継承することができます。

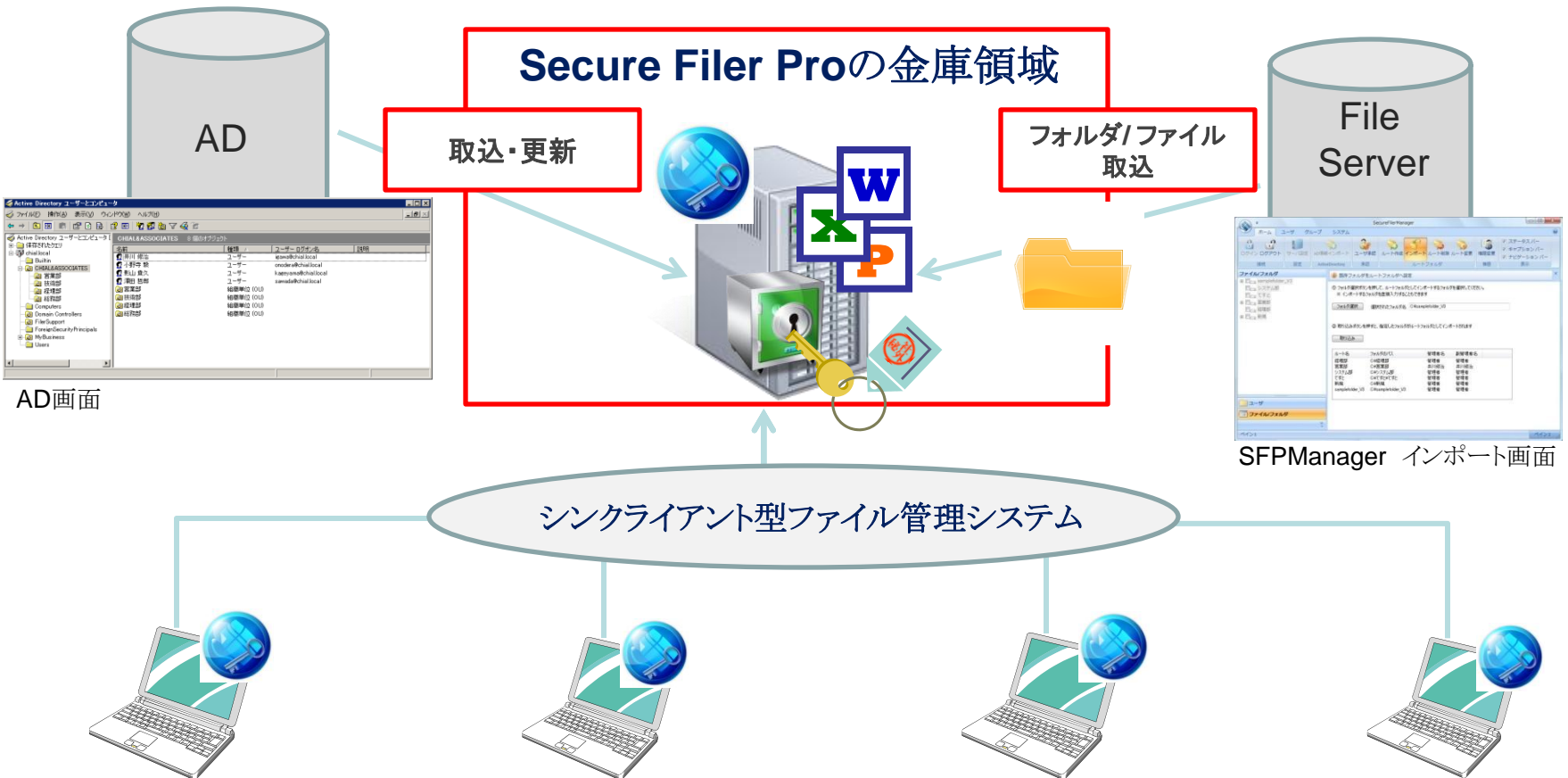


Secure Filer Pro クライアントアプリケーション画面 (ログイン後)

進化したポイント1

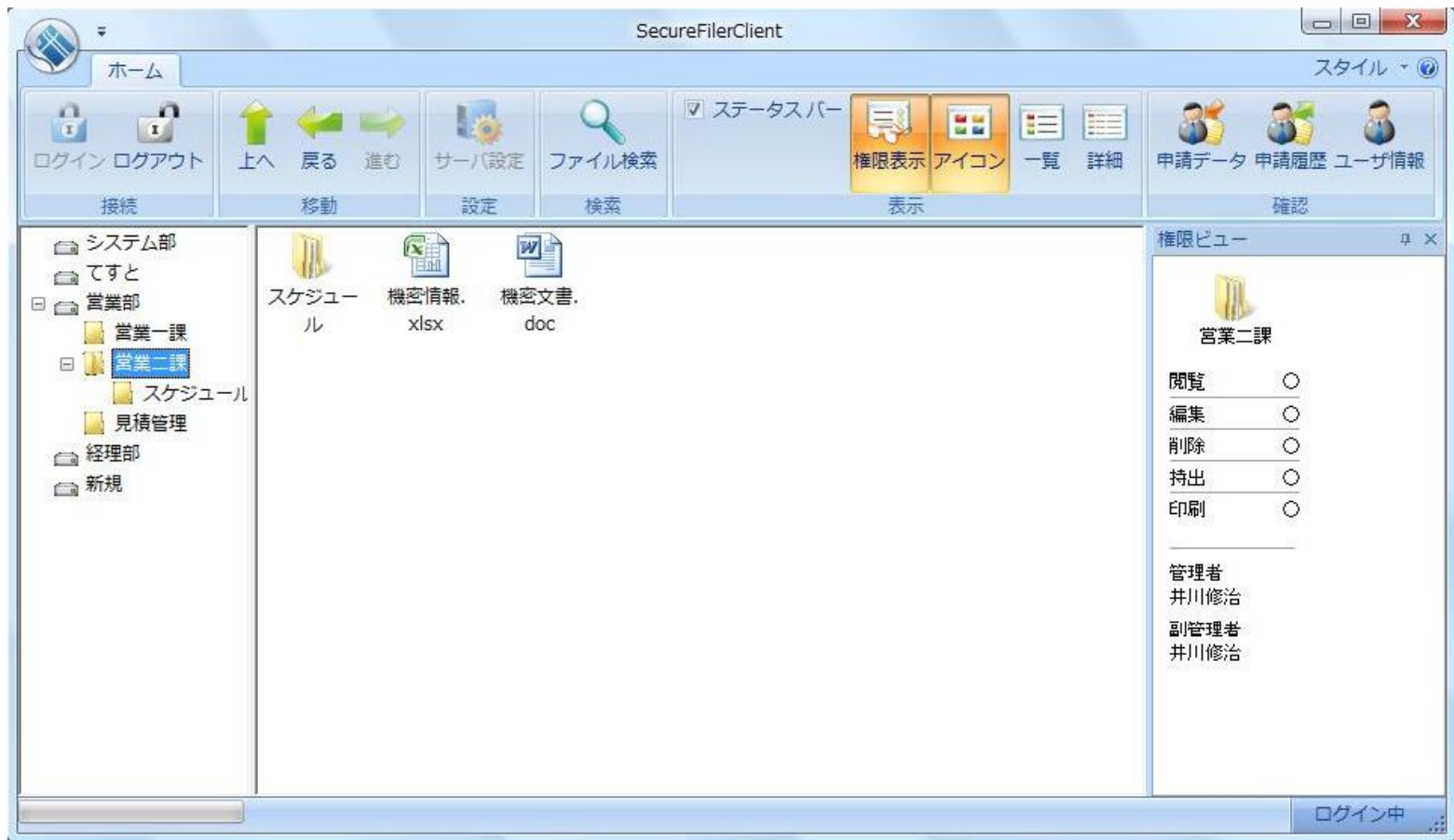
AD連携と既存ファイルサーバのフォルダインポート機能により、
ファイルサーバのフォルダをすぐに金庫化できる。

Active Directoryからのユーザー情報の取込・更新機能とファイルサーバのフォルダを紐付け、
「Secure Filer Pro」の管理化に配置でき、漏洩してはならない機密ファイルをファイルサーバ内で
直ぐにセキュリティ管理できるようになりました。



大幅に刷新されたインターフェース

Windows標準の**エクスプローラ**に**準拠したデザイン**と操作性を実現。**リボンコントロール**の採用により、**ビジュアルでわかるカンタン操作**を実現しています。ユーザーは特別な操作を覚える必要なく利用ができます。





その他のポイント

▶ アクティブディレクトリ認証

サーバへのログインはアクティブディレクトリ認証になります。ユーザマスタやパスワードなど二重管理が不要になります。
※ADをご利用にならない場合はID/PW認証、ハードウェア認証など様々な認証システムをご利用できます。

▶ ファイル検索機能

Secure Filer Pro内のファイル/フォルダを時間別、名称別など専用の検索画面からカンタンにファイルを取得することができます。

▶ 管理機能がよりカンタンに

リボンコントロールの採用により、ビジュアルでわかるカンタン操作により運用もラクラク行えます。

▶ 削除ファイルの復元機能

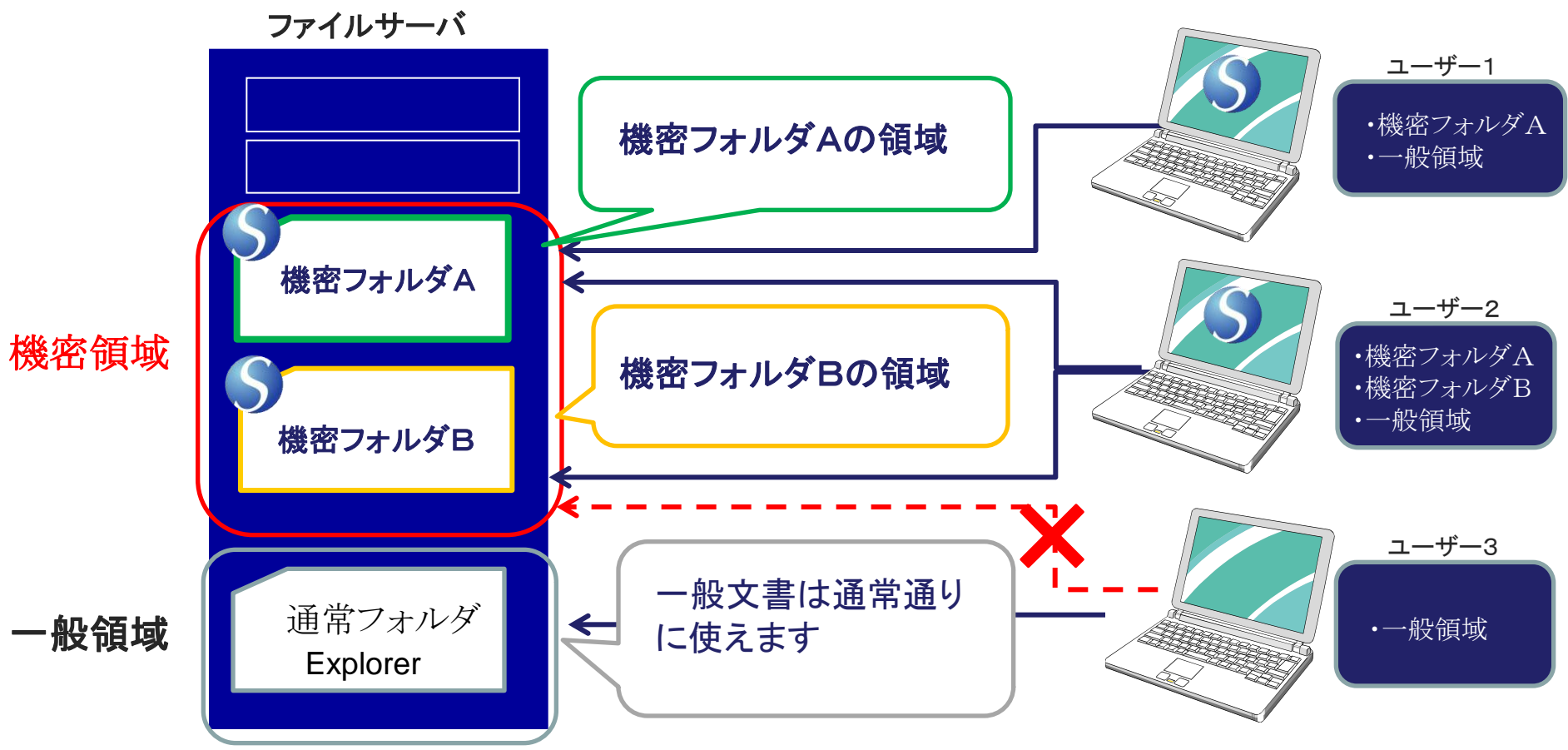
Secure Filer Pro内で削除してしまったファイルも、ファイルサーバ内の削除フォルダに移動するためファイルサーバからの復元が可能です。

▶ インストール作業の軽減

Ver.3.0ではアプリケーション構成の見直しを行い管理アプリケーション、サーバサービス、クライアントアプリケーションの構成をとっております。Webアプリケーション環境のインストールと構築の必要がなくなり、Java、Apache tomcatのインストールが必要なくなりました。

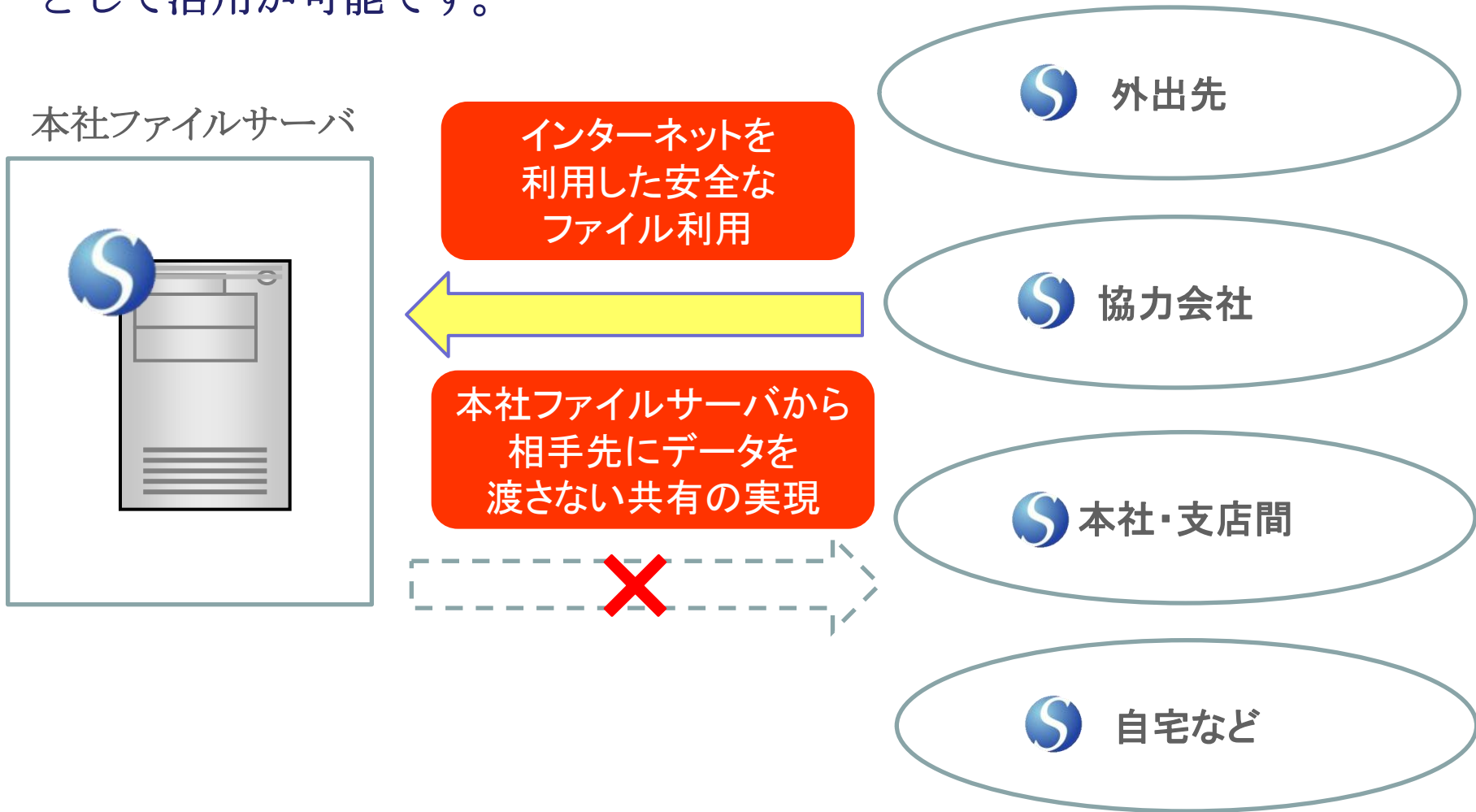
Secure Filer Pro の特徴 その1

機密データ領域を各フォルダ毎に作成できるため、SFPの機密領域とエクスプローラーの一般領域に分けることが可能です。



Secure Filer Pro の特徴 その2

社内のファイル管理だけでなく、外部との安全なデータ共有ツールとして活用が可能です。



他社類似製品との違い



他社類似製品

	サーバ	クライアント
データの管理	<ul style="list-style-type: none"> サーバによる一元管理方式 機密データが散在しない 	<ul style="list-style-type: none"> 制御サーバによる監視型 機密データが散在してしまう
ユーザビリティ	<p>エクスプローラー同様に 判りやすい</p>	<p>操作が煩雑で判りにくい</p>
操作の重さ	<p>軽い</p> <p>※常駐型ではないため非常に軽い エクスプローラーと変わらない速度を実現</p>	<p>重い</p> <p>※常駐型タイプが大半</p>
コピー&ペースト 制御	<p>セキュリティ制御した コピー&ペーストを実現</p> <p>※持ち出し・権限の緩いファイルに 対するコピー&ペーストは制御する</p>	<p>編集可能な場合 コピー&ペーストの制御不能</p> <p>※編集可能な場合はどこにでも コピー&ペーストできてしまう</p>
価格	<p>安い</p> <ul style="list-style-type: none"> 部分導入が可能 ソフトウェアオールインワンパッケージ SI、コンサルティング費が掛からない 	<p>高い</p> <ul style="list-style-type: none"> 全社導入ツール SQLや管理サーバが別途必要 SI、コンサルティング費が必要

導入実績一覧

企業名	課題	解決策
東京医科大学病院様	・データの一元管理を図りたい	Secure Filer Proの導入により、サーバでのデータ一元管理化を行う。 「ローカル暗号機能」の実装により、オフライン時でもローカル上で暗号保存されたデータの利用が可能。
大手繊維メーカー様	・権限レベルに従った操作制御を行いたい ・タイムスタンプサービスと連携したい ・全文検索機能を利用したい ・特定部署のみに導入したい	特定部署のみへのSecure Filer Pro導入により、許可ユーザー以外立入りできないセキュリティ領域の構築を行う。 職位毎の権限レベルに応じた操作制御が可能となり、ポリシー違反講師を未然に防止。 タイムスタンプサービス連携機能および全文検索機能を搭載。 セキュリティ領域へのログインからアクセス制御、操作制御、ログ取得まで一貫して提供。
官公庁様	・許可ユーザー以外のデータ閲覧/操作を防止したい ・業務環境を変えたくない	Secure Filer Proの導入により、許可ユーザー以外のデータ閲覧/操作の防止を実施。 Windows エクスプローラと同様に扱えるユーザー画面で、従来通りの操作感を維持。
精密機器修理受託会社様	・マニュアル等重要データの持出・閲覧制御を行いたい	Secure Filer Proの導入により、閲覧・持出・印刷などの権限を制御。 重要情報の漏洩防止を図る。
紙器製造業様	・社内共有文書のセキュリティ確保を図りたい ・既存のハードウェア資産を活用したい	Secure Filer Proの導入により、サーバで一元管理する共有文書のセキュリティ確保を行う。 既存のハードウェア資産を活用し、ソフトウェア導入コストの削減を図る。
企業情報提供会社様	・社内共有文書のセキュリティ確保を図りたい ・既存のハードウェア資産を活用したい	Secure Filer Proの導入により、サーバで一元管理する共有文書のセキュリティ確保を行う。 既存のハードウェア資産を活用し、ソフトウェア導入コストの削減を図る。
楽器メーカー様	・社内共有文書のセキュリティ確保を図りたい ・既存のハードウェア資産を活用したい	Secure Filer Proの導入により、サーバで一元管理する共有文書のセキュリティ確保を行う。 既存のハードウェア資産を活用し、ソフトウェア導入コストの削減を図る。
不動産受託販売会社様	・社内共有文書のセキュリティ確保を図りたい ・既存のハードウェア資産を活用したい	Secure Filer Proの導入により、サーバで一元管理する共有文書のセキュリティ確保を行う。 既存のハードウェア資産を活用し、ソフトウェア導入コストの削減を図る。
不動産デベロッパー様	・社内共有文書のセキュリティ確保を図りたい ・既存のハードウェア資産を活用したい	Secure Filer Proの導入により、サーバで一元管理する共有文書のセキュリティ確保を行う。 既存のハードウェア資産を活用し、ソフトウェア導入コストの削減を図る。
ドラッグストアチェーン様	・社内共有文書のセキュリティ確保を図りたい ・既存のハードウェア資産を活用したい	Secure Filer Proの導入により、サーバで一元管理する共有文書のセキュリティ確保を行う。 既存のハードウェア資産を活用し、ソフトウェア導入コストの削減を図る。
電子商取引プラットフォーム運営会社様	・ファイルデータの一元管理を図りたい ・重要データをクライアントPCに保存させない ・管理者負担が小さいものがいい	Secure Filer Proの導入により、サーバで一元管理する共有文書のセキュリティ確保を行う。 既存のハードウェア資産を活用し、ソフトウェア導入コストの削減を図る。
テレマーケティング会社様	・セキュリティレベルに応じた運用管理を行いたい ・データの散在を抑えたい ・Pマーク取得に向けてセキュリティ体制を構築したい	Secure Filer Proの導入により、フォルダ/ファイル/ユーザー単位でデータ利用権限の設定が可能になり、状況に応じた運営が可能になる。 またデータをサーバー一元管理することで、散在を防止し、管理体制も明確化。 ログの取得・管理も含めてセキュリティ体制の構築が図られる。
通信販売会社様	・専用線コストの圧縮を図りたい ・強力な会社間での安全なデータ共有を行いたい	Secure Filer Proの導入により、通信コストを掛けずに協力会社間での安全なデータ受渡が可能になる。
電子コンテンツ事業会社様	・データのセキュリティを上げたい ・管理者負担を大きくしたくない ・ユーザー毎にデータ利用権限をコントロールしたい	Secure Filer Proの導入により、データの一元管理を図り、利用権限を設定。 フォルダ毎の管理者が配下データの管理を行うことで、システム管理者負担を下げ、ユーザー毎に利用権限のコントロールができるよう体制の構築が図られる
産業機械開発・販売会社様	・クライアントPCにデータを保存したくない ・外出時でもセキュリティが整った中でデータ利用できる環境を整えたい	Secure Filerの導入により、データをサーバに一元化。PCにデータを残さない体制の構築が図られる 外出時でも、インターネットを通じてサーバデータの操作が出来る環境を構築。通信インフラコスト負担も無し。
マーケティングサポート会社様	・キャンペーン応募者データの漏洩を防止したい ・データ利用ログを残さない ・操作環境を変えたくない	Secure Filerの導入により、応募者データ持出権限者を限定。併せて操作ログを取得し、漏洩リスク回避が図られる。 また、操作環境の変更も最小限でとどまるため、業務効率を下げずに導入が完了。
監査法人様	・データのセキュリティを上げたい ・管理者負担を大きくしたくない ・ユーザー毎にデータ利用権限をコントロールしたい	Secure Filer Proの導入により、データの一元管理を図り、利用権限を設定。 フォルダ毎の管理者が配下データの管理を行うことで、システム管理者負担を下げ、ユーザー毎に利用権限のコントロールができるよう体制の構築が図られる
保険事業コンサルティング・システム提供会社様	・健康診断データを含む個人情報情報を安全に管理したい ・Pマークの監査対策を行いたい	ファイル/フォルダ/ユーザー単位でデータ利用権限を付与し、不正なデータ利用を制御。 データ操作ログを取得し、Pマーク監査要件に沿った運用環境を整える。

2009年12月末時点
導入実績85社

Secure Filer Proの活用シーン

ファイルサーバに機密領域を構築 ※大手繊維メーカー事例参照

機密情報をSFP金庫サーバへ隔離することにより、一般文書管理と機密文書管理を分けた管理体系が可能になります。

外部委託先とのデータ共有や自宅利用に ※ドラッグストア事例参照

本社／支店間、協力会社などの委託先、モバイルや自宅作業に、相手にデータを渡さないファイル管理体系を構築します。

データベースからの二次加工ファイルの管理に ※専門学校の事例

データベースからの出力ファイルは、ローカルPCに保存されてしまいます。データベースの出力先をSecure Filer Proの金庫領域にすることによって、機密データをローカルPCに保存させない、二次加工データの管理を実現します。

シンクライアントより手軽に安く

シンクライアントの単価は10万～／1人辺り。
SFPであれば単価9,000円／1人辺り。
守らねばならない最低限の箇所に最小のコストで導入することが可能です。

大手繊維メーカー 研究所での導入事例

ファイルサーバに機密領域を構築

導入前

研究データや特許情報等がPCローカル、共有ファイルサーバに散在し、いつでも研究所から機密文書を持ち出せる状況にあった。社長から「機密情報を隔離しろ！」と指令が下った・・・。

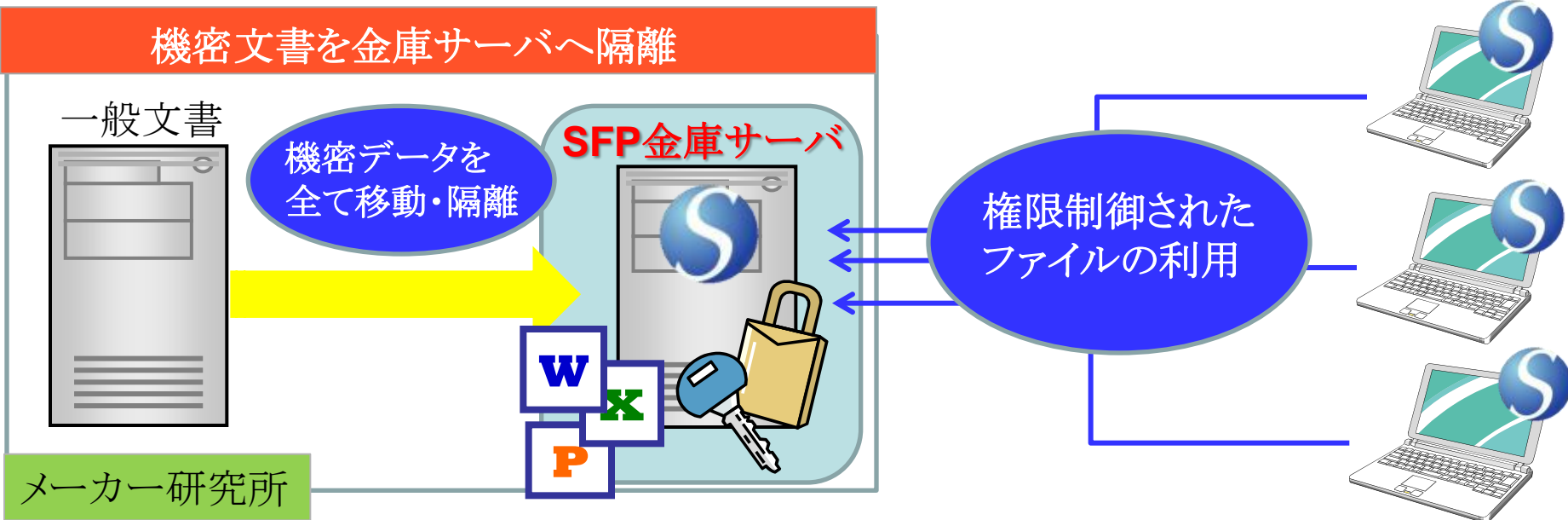


導入後

機密文書を金庫サーバへ隔離。
機密文書を一元管理でき、各レベルの操作権限まで行えるようになった。

解決！

機密文書を金庫サーバへ隔離



ドラッグストアでの導入事例

外部委託先とのデータ共有や自宅利用に

導入前

各店舗PCから、機密情報をメールでやりとりしていた。
各店舗に機密情報が散在しているためPC盗難やアルバイトの盗難などのリスクがあった



導入後

本社サーバに機密ファイルを一元管理し、各店舗からはインターネット経由で、情報アクセスさせることで、店舗にはデータを残さないデータ共有を実現した。店長のみがアクセスできるUSBキーを配布し、USBキーを保有しないアルバイトはアクセスできない状態にした。

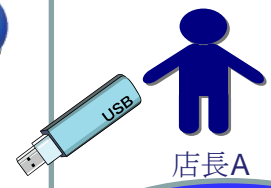
解決！



インターネットで
ファイルアクセス

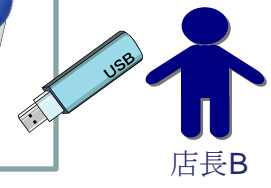
各店舗には
データが残らない

店舗A



店長専用の
USBを配布

店舗B



専門学校への導入事例

DBからの二次加工ファイルの管理に

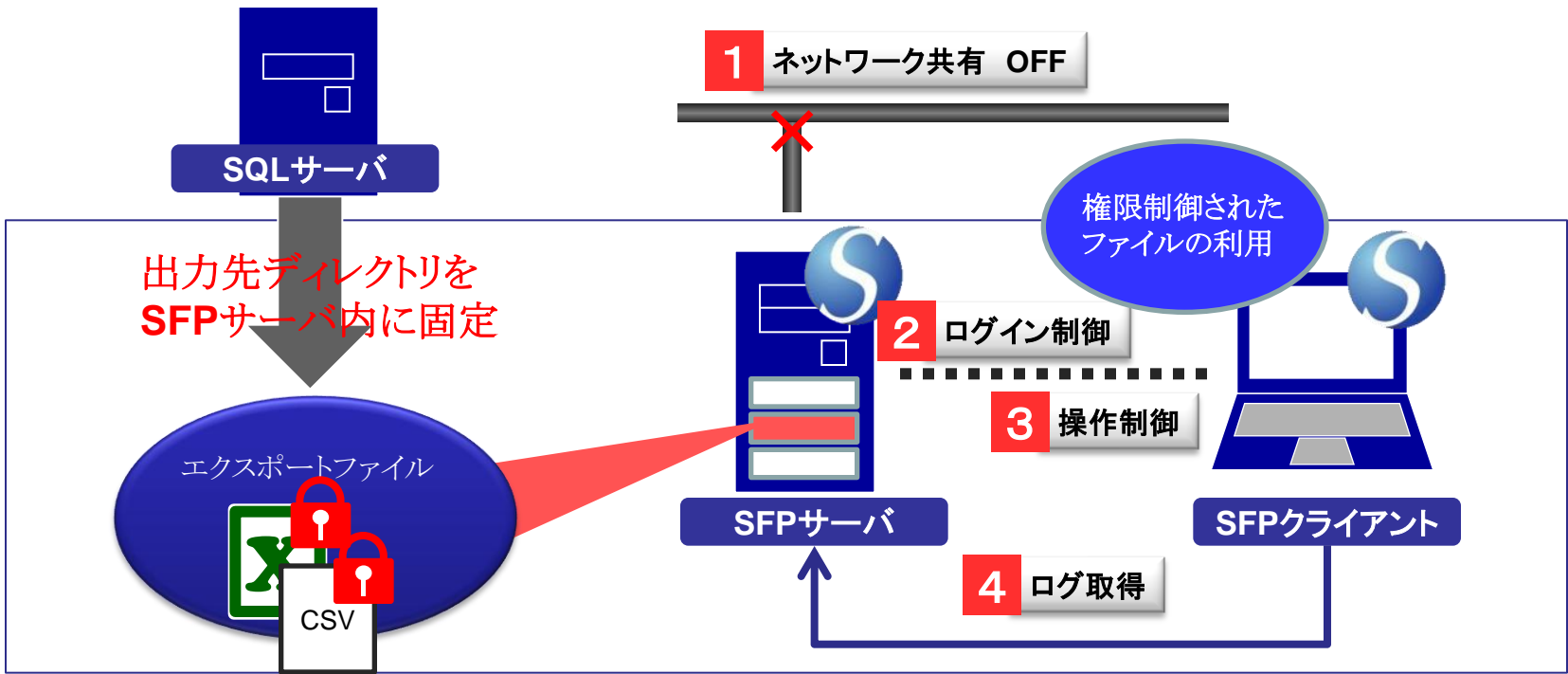
導入前

学生情報DBサーバから二次加工を行うため、各パソコンのローカルにデータを落とせる運用を行っており、個人情報に散在している状態で、内部関係者による漏えいの心配があった。


導入後

DBサーバからの出力ファイルの保存先をパソコンのローカルではなく、SFPのサーバ内に直接保存することにより、サーバ内でのファイルの二次加工を実現させた

解決!



シンククライアントより手軽に安く

	シンククライアント	 <small>シンククライアント型・ファイル管理システム セキュア・ファイラー・プロ</small> Secure Filer Pro Ver.3
概要	OSからアプリケーションまで全てサーバで稼働させることによりセキュリティを確保	ファイルサーバ内のファイルをPCのローカルに落とさない一元管理方式
対象	OS・アプリ・ファイルなど全て	機密ファイルのみ
ハードウェア	必要	不要 ※既存の環境をそのまま利用
導入	大変 ※ハードウェア入れ替え、構築、運用フロー変更が必要	手軽 ※既存環境をそのまま利用、運用フローも必要個所で最低限
価格	高い ※10万円～/1人	安い ※9千円/1人

Secure Filer Proが評価される4つの理由

だから選ばれる！

1 重要 / 機密データを安全に金庫サーバに隔離できる

クライアントPCに機密情報が散在したユーザー任せの管理体制から、サーバで機密情報を隔離した安全な体制が簡単に構築できます。

2 初期費用を安価に。導入による運用リスクを最低限にできる

機密データに関わる担当から導入することにより、初期費用を必要最低限にでき、またセキュリティ導入による運用転換のリスクを軽減できます。

3 ユーザーにわかりやすいインターフェース

デモンストレーションを見れば一目瞭然のセキュリティシステム。ユーザーにとって負担のない操作性とわかりやすさを実現します。

4 導入負担、管理・運用の軽さ

オールインワンパッケージのため、特別なサーバやネットワーク、DBの構築等は必要ありません。また、フォルダ毎に管理者を設定できることから、一度設定してしまえば、現場による運用管理を実現できます。